まちづくりの成果

図＝現行の都市計画マスタープランの地域別整備方針図
赤字枠＝まちづくりの成果

神田公園地域 整備方針図

神田小川町一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、スポーツ用品店街と連携した商業・業務施設、住宅が調和した、活気とにぎわいのあるまちをつくります。

スポーツ用品店等の集積を活かし、後背地の業務・商業施設との連携を進めることで、一層の活気とにぎわいを創出します。
隣接エリアの御茶ノ水駅も含めた歩行者の回遊ルートの整備、憩いや集いの場の充実などにより、買い物だけでなく、歩くことも楽しめるまちにしていきます。

小川小学校跡地を、コミュニティの核や地域に根ざした文化を学び育てる場としていきます。

本郷通り（一八通りとの交差点以北）は、街並みを整えながら、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。

成果

- 地区計画(一般型)を策定（神田淡路町周辺地区）
- 地区計画(千代田区型)を策定(神田美土代町周辺地区、神田錦町北部周辺地区)
- 小川小学校跡地を小川広場として暫定的に利用

神田鍛冶町三丁目、神田多町二丁目、神田司町二丁目、神田美土代町

神田公園を中心に、中層・中高層の複合市街地として、住宅と商業・業務施設が調和した、災害に強いまちをつくります。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

神田公園の周辺においては、公園を活かした住環境を形成し、中層の建物を誘導します。

成果

- 多町大通りを中高層階住居専用地区(第五種)に指定
- 地区計画(千代田区型)を策定(神田美土代町周辺地区、中神田中央地区)

内神田一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、にぎやかな商業施設や業務施設と住宅が調和した、活気のあるまちをつくります。

神田駅は、地域の顔にふさわしいシンボル性のある駅舎への改築や、より安全に利用できる駅としての整備・改善を要請していきます。

神田駅西口通り、多町大通り、出世不動通り沿道では、低層部に生活に必要な店舗や飲食店を誘導し、憩いや集いの広場も備えた活気あるまちづくりを進めます。

佐竹稲荷、出世不動などのまちなかの魅力資源を守り、活かしながら、中高層部に住宅を誘導し、商業・業務施設と調和したまちづくりを進めます。

成果

- 多町大通りを中高層階住居専用地区(第五種)に指定
- 地区計画(千代田区型)を策定(内神田一丁目地区、内神田二丁目地区)

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

靖国通り沿道では、スポーツ用品店の集積を活かし、後背地の商業・業務施設との連携を進めることで、一層の活気とにぎわいを創出するよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。また、緑の骨格として重点的な緑化を進めます。

中央通り沿道では、神田駅周辺のにぎわいを生み出す商業の集積を活かすよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。

外堀通りは、緑の骨格として重点的な緑化を進めます。

神田錦町一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、中高層に住宅を誘導し、商業・業務施設や教育施設と調和した、落ちつきあるまちをつくります。

白山通りは、沿道の良好な市街地形成を進めながら、再開発等に併せ、都市計画道路の整備を進めます。また、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。さらに、緑の骨格として、沿道も含め重点的な緑化を進めます。

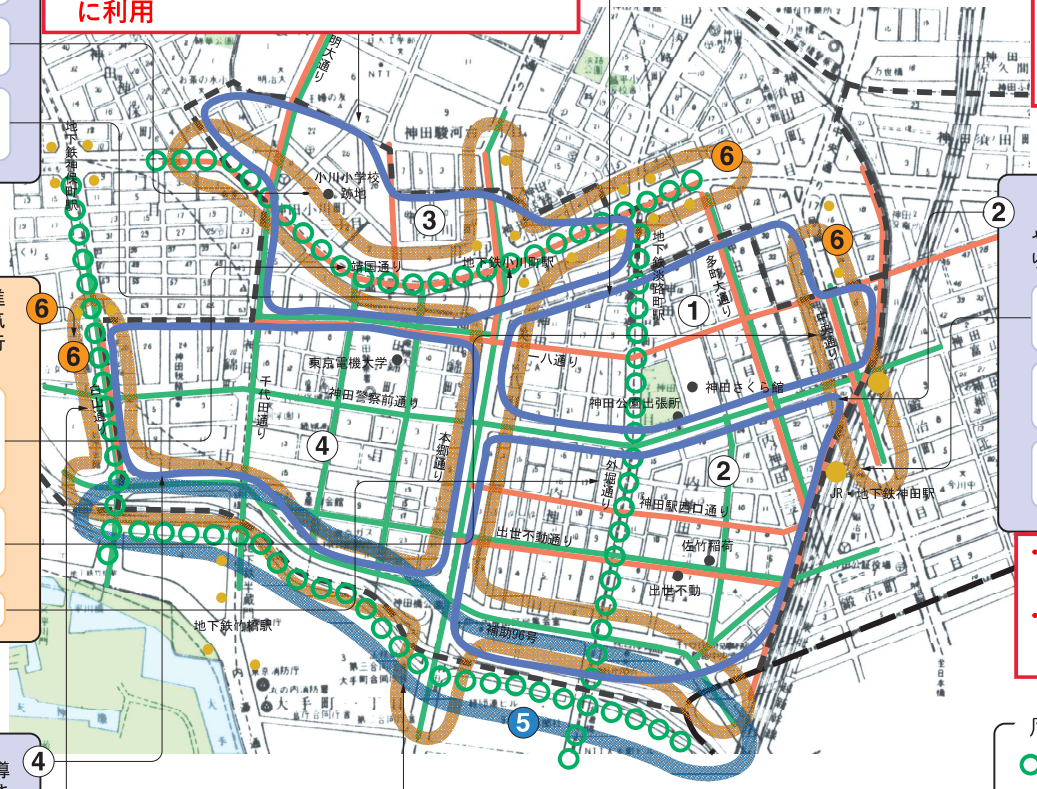
街路樹や公開空地等により、身近な緑が連続する市街地の形成を進めます。

成果

- 地区計画(千代田区型)を策定（神田錦町南部地区、神田錦町北部周辺地区）

日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。
川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。
川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。
水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるよう努めます。
改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。



凡　例

- 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 表通りゾーン
- 水と緑のうるおいゾーン
- 地区境界
- 地域境界
- 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 公園・緑地
- 河川・濠